

第6回ジャパンデフマスターズバレーボールカップ大阪大会 開催要項

1. 名称

第6回ジャパンデフマスターズバレーボールカップ大阪大会

2. 目的

生涯スポーツの一環として、だれもがバレーボールを楽しめる機会を提供することによって心身の健康と連携、協調の精神を養い、聴覚障がい者シニア世代の生きがいの創生及び積極的な社会参加を促進し、あわせてデフバレーボールに対する正しい理解を深めることを目的とする。

3. 開催期間

平成30年11月24日(土) 9時～17時

開会式、トーナメント戦、交流試合、表彰式、閉会式

4. 会場

近畿大学記念会館

大阪府東大阪市新上小阪 3-3 TEL 06-6723-3400

5. 主催

一般社団法人 日本デフバレーボール協会(以下 JDVA略記)

6. 主管

JDVA第6回ジャパンデフマスターズバレーボールカップ大阪大会実行委員会

7. 協賛

桂川電機株式会社

8. 協力団体

富士ソフト企画株式会社・近畿大学体育会バレーボール部・近畿デフバレーボール協会

9. 参加資格

JDVAの会員であること。

* 選手は聴覚障がい者で、40歳以上(平成30年11月24日時点の年齢)であること。

* 健聴者は、年齢限定なく スタッフ(監督・コーチ・マネージャー)として参加できる。

10. 競技規則

平成30年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則ならびに本大会の特別ルールを適用する。

使用球は、公益財団法人日本バレーボール協会検定5号球。

男女共、ミカサMVA300

特別ルール

- ・服装については胸部・背番号がついていればチームで統一しなくてもよい。
- ・ネットの高さは男子(2m24cm)、女子(2m10cm)とする。

11. チーム構成

- ・1 チームの人数は、監督、スタッフ(コーチ、マネージャー等)4名、選手12名以内 計16名以内とする。
- ・選手12名のうち、リベロ・プレーヤーは2名まで登録できる。
- ・監督、コーチまたはマネージャーが選手を兼ねる場合は、選手登録名簿に記載しておくこと。

12. 競技方法

- ・競技は、トーナメント戦で行う。なお、交流試合は1回戦敗退チーム同士で行う。
*ただし、参加チーム数により試合方式を変更することがある。
- ・3セットマッチとする。(試合の状況によって変更することがある。)
- ・審判(主審・副審・線審・記録員・得点員)を参加チームの協力で進行する。

13. 組合せ

- ・組合せは、大会2週間前に開催する実行委員会において、主催者側が関係者立ち合いのもと決定し、当協会HPなどで組み合わせ表を発表する。

14. 表彰

表彰は次のとおりとする。

成績	表彰内容
優勝チーム	チームに賞状授与
準優勝チーム	チームに賞状授与
第3位チーム	チームに賞状授与

※表彰式は閉会式において行う。